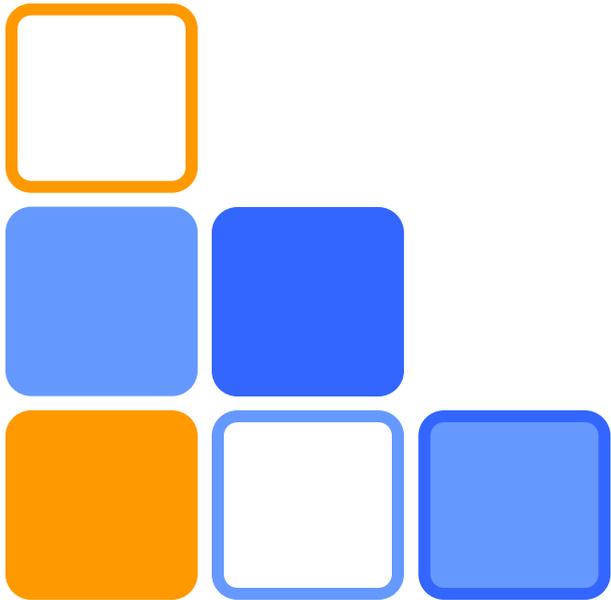


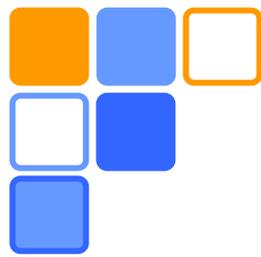
運輸サービス部会

2013年上期の回顧と下期の展望

森田 透

2013年8月20日

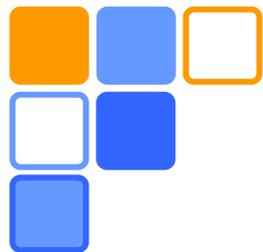




運輸サービス部会の対象業界

- 物流
- 構内物流、機工、整備
- 航空貨物
- 海運
- 航空
- 旅行、ホテル
- 通信、IT





2013年上期の回顧

物流業界

□ 業界全体

- 港湾近代化法の設定で港湾スト多発
- 運転手労働法改正・インフラ未整備により
車両回転率低下、物流コストアップ
- 引越 税関処理日数が長期化
従来+20日間程度（輸入）
- 自動車物流関連が活発な動き



港湾デモの様子(2013年2月)

構内物流、機工、整備業界

□ 業界全体

- 1-5月累計粗鋼生産1,414万トン
(前年同期比▼3.1%)
- 鉄鋼製品の国際価格は低下傾向であるがブラジル国内価格は10%ほどアップ
- 鉄鋼メーカーの収益性悪化
- 強力な外注施策により厳しい経営環境

ブラジルの主な鉄鋼メーカー



設立: 1969年



設立: 1958年



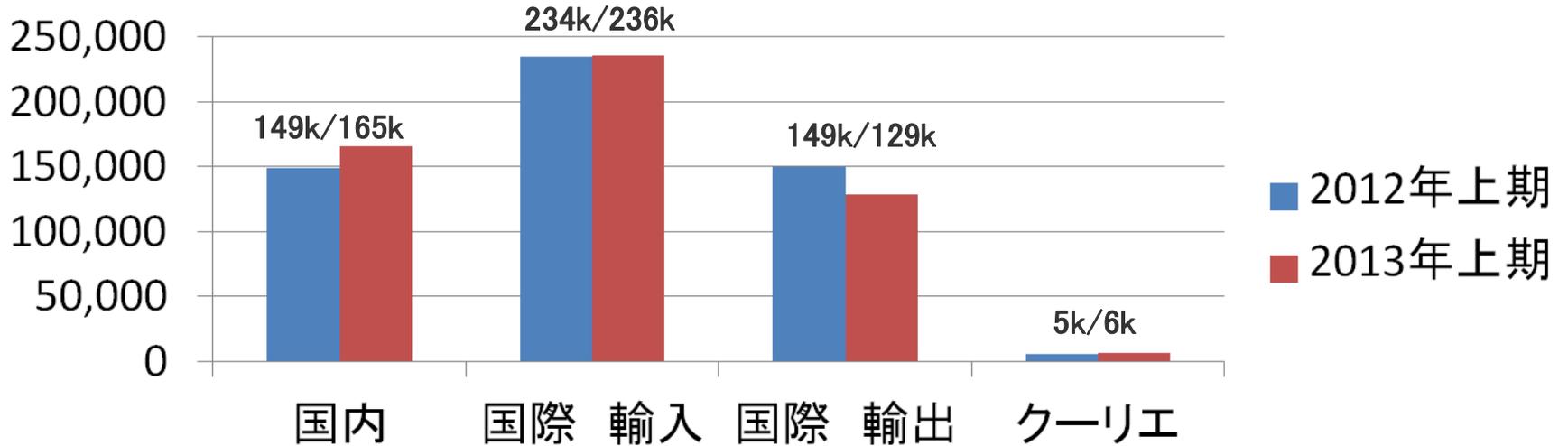
設立: 2006年



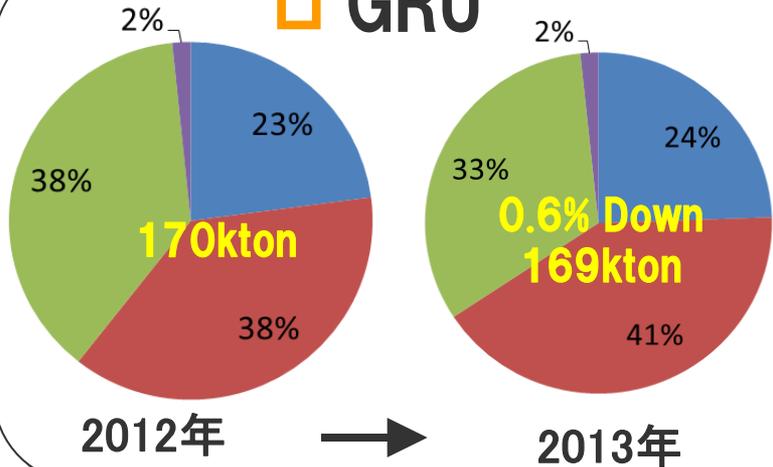
設立: 1901年

航空貨物業界

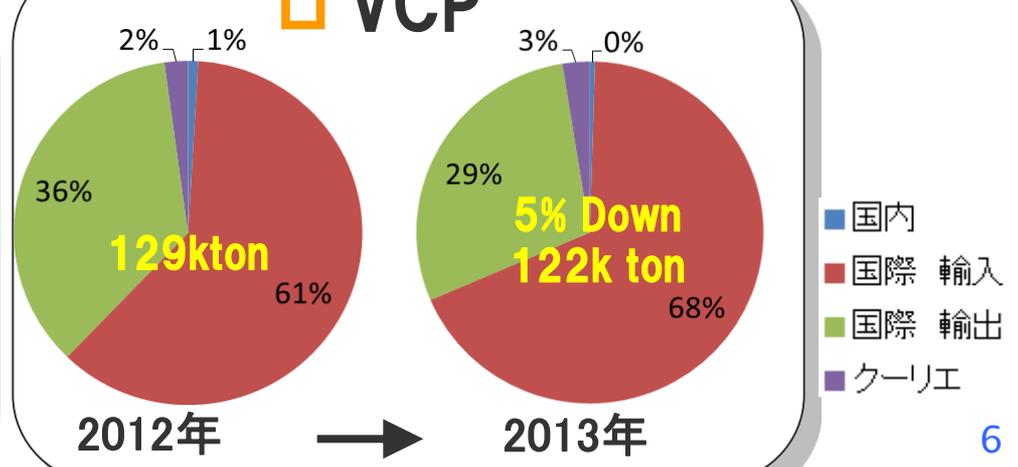
ブラジル全空港



GRU



VCP



海運業界

□ コンテナ船

- 2013年上期 輸出入量 前年同期比1.9%増
(輸入量 4.2%増、輸出量 0.7%減)
- アジア向けの輸出は拡大
経済不調の欧州への輸出落込む
- 欧米からの輸入拡大・アジアからの輸入は減速傾向

□ 不定期船

- ブラジルからの大豆・とうもろこしの
輸出量は増加基調で推移。
鉄鉱石は若干増。運賃市況は供給
圧力から低水準レベルが継続。



航空業界



□ 国内線

- 旅客数 前年比 0.5%の減少（2013年1月－5月）
- 提供座席数は前年比 6.4%の増加で、需要は旺盛
- AZUL/TRIP等のLCCキャリアのシェアが増加

□ 国際線

- 旅客数 前年比 5.4%の増加（2013年1月－5月）
- 引き続き需要は堅調、北米の路線が増加

□ 空港インフラの改善（グアリュージュス空港）

- 空港内施設の改善（無料wifiスポットの設置、等）
- 駐車場の増設（2400台駐車可能）

旅行、ホテル業界



- **コンフェデレーションカップ**
 - 経済インパクト R\$7.4億
 - 旅行業への直接収益R\$3.52億
前年の約2倍（2012年旅行業収益約R\$1.6億）
 - サンパウロ空港利用者数が増加
- **ブラジル全体**
 - ブラジル経済の低成長は旅行業に影響なし
ビジネス旅行市場の過熱で13.3%増
 - レジャー旅行部門は前年比で8.6%増
 - ホテル平均稼働率56%で、前年比6%減
 - 現在54の国際都市からサンパウロに直行便運航により
ビジネス利用来伯者増

通信、IT業界

□ 通信業界

- インターネット利用者数：94.2百万人、普及率42%
(昨年：79.9百万人、普及率41%)
- ブロードバンド加入者数：17.0百万人、普及率8.6%
(昨年：16.5百万人、普及率8.5%)
- 携帯電話加入者数：261.8百万人、普及率132.9%
(昨年：242.2百万人、普及率123.9%)
- モバイルブロードバンド3G (WCDMA) 普及率
携帯電話の26.40% (昨年：25.2%)

設備投資が遅れ、通信インフラ整備が進まず
携帯電話の通話などに支障を来している。



通信、IT業界

IT業界

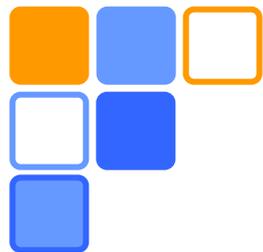
- SPED（公共簿記システム）関連のシステム導入対応に追われている
- ブラジルは中南米の約50%の市場シェアを持つ
- 2010年～のITサービス成長率は8.3%（年平均）
- 産業別では、通信・メディア、銀行・証券、製造、政府の主要4分野で約75%のシェアを占める
- サービス別では、ITOやBPO等のアウトソーシングの需要が高い



BPO、ITOとは

BPO(Business Process Outsourcing)自社の業務プロセスの一部を継続的に外部の専門的な企業に委託すること。

ITO(IT Outsourcing)は特にIT分野の業務委託を意味し、その他の専門業務の外部委託をEPO(Expert Process Outsourcing)と呼ぶことがある。

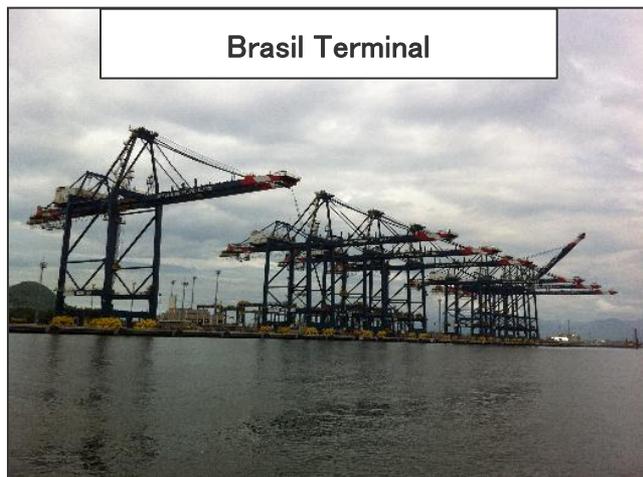


2013年下期の展望

物流業界

□ 業界全体

- サントス新規ターミナル稼動でどのような影響が
- 港湾近代化法、実施段階での転轍
- ゼネスト等の影響が不安材料
- 運転手の賃金アップと顧客からのコストダウン要請



サントス新ターミナル

構内物流、機工、整備業界

- 粗鋼生産量の大幅増は期待できない
- 昨年比2.5%程度の増加までいけるかがカギ
- 安価なコストのみを追求する外注施策が進行
- 厳しい経営環境の継続懸念

世界の鉄鋼メーカーの粗鋼生産量順一覧

- | | |
|-----------------------------|----------------------|
| 1:アルセロール・ミッタル・ルクセンブルグ(93.6) | 8:首鋼集団・中国(31.4) |
| 2:新日鐵住金・日本(47.9) | 9:JFEスチール・日本(30.4) |
| 3:河北鋼鉄集団・中国(42.8) | 10:鞍山鋼鉄集団・中国(30.2) |
| 4:宝鋼集団・中国(42.7) | 11:山東鋼鉄集団・中国(23.0) |
| 5:ポスコ・韓国(39.9) | 11:タタ・スチール・インド(23.0) |
| 6:武漢鋼鉄・中国(36.4) | 12:USスチール・米国(21.4) |
| 7:江蘇沙鋼集団・中国(32.3) | 13:ニューコア・米国(20.1) |
| | 14:ジェルダウ・ブラジル(19.8) |

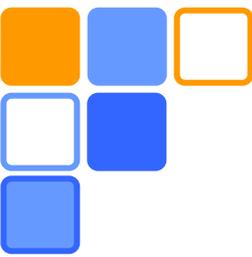
*(カッコ)の粗鋼生産量の単位は百万トン。順位は2012年時点。

航空貨物業界

□ 業界全体

- ワールドカップ需要（家電等）が年末から増加期待
- スペース・運賃動向に要注意
- 各種ストライキ、デモに対する注意が必要





海運業界

□ コンテナ船

- 現在のリアル安水準が継続し、コーヒー、穀物、コットン等の増量が期待される。輸入は前年比若干増が予想される。

□ 不定期船

- ブラジルからの鉄鉱石出荷量が例年を上回る水準となっている。大豆・とうもろこしも増加傾向継続。

□ 港湾

- サントス港の新規コンテナターミナルが運営を開始。港湾関係業者のストライキの影響もあり、混雑状態の緩和には更に時間を要す。

航空業界



□ 国内線

- 引き続き需要は旺盛と見込まれる。

□ 国際線

- 為替変動の影響が懸念される。
- アメリカ合衆国への便数が増加傾向でシェアが27%に達する模様

□ 空港インフラ

- グアリューリョス空港、第3ターミナルの建設
- W杯前の2014年4月竣工予定

旅行、ホテル業界

□ ブラジル全体

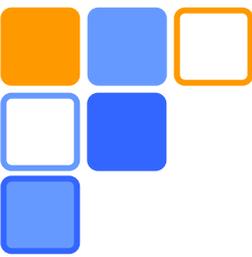
- ビジネス旅行の伸びで前年比8～10%の売り上げ拡大を見込む。
- 企業経営者らの新ビジネス発掘等、市場調査関連のビジネス旅行が増えると予想される。

□ 課題

- **観光査証免除協定**が重要なポイント



2008年日本ブラジル交流年



通信、IT業界

□ 通信業界

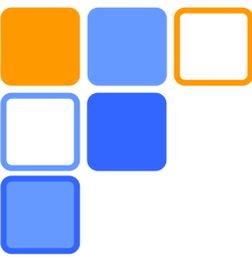
- 4Gのサービスが開始されたが、サービスエリア拡大は遅れる模様

□ IT業界

- S P E D（公共簿記システム）関連のシステム導入対応が引続き増加
- 工場建設案件、オフィス新設案件の需要増加
- アウトソーシングサービス（ITO、BPO）の需要増加

□ 課題、問題点

- 技術者不足、人件費の高騰
- インフラが脆弱

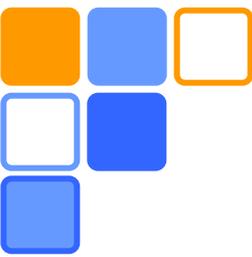


『どうなるブラジル経済 —持続的成長に向けて』

今後のブラジル経済の持続的成長の為には

港湾、空港、鉄道、道路、通信、等の
**社会インフラの計画的な投資の実施が
不可欠**になると考える。

インフラ整備による効率化とブラジル
コストの低減が国際競争力を持つ為
に重要である。



サントス港見学会のお知らせ

【世界有数の貿易港サントスをスクーターから視察】

- 日時：2013年9月27日（金）7:15～16:00（予定）
- 内容
 - スクーター乗船：サントス湾港を海側より見学（約1時間30分）
 -  **PETROBRAS** 訪問
 - 現地レストランにて昼食（サントスカサンビンセンチ）



* 写真はイメージです